



1938年、中国大連生まれ。お茶の水女子大卒業後、企業に就職。一時、夫の海外赴任で香港に移住。子育ての傍ら、一念発起して東京大学大学院に入学、中国文学研究者の道へ進む。学習院大学などの非常勤講師を経て、明海大学へ。専門は中国近・現代文学、著書に「沈從文人と作品」(汲古閣刊)がある。

「過去100年間で、日本
に勉強していけると思いま
したね」。子どもの頃の体
験が、今の研究に大きくか
わっていることは、言う
までもない。

留学生ともっと付き合ってください。困っている人がいたら助け合ってほしい。与えられることは、国際交流だと思います」

Interview

浦安キャンパス
開設と同時に本
学の専任に。そ
して、学科主任
を2期務めてい
た語を聞けて、話
の学生を育てた
華人民共和国・
華人民共和国・
小学との姉妹校提
した。

よだ国際交流課が
生課から中国と
のやりとりをした
います」

方に協定書が交わ
校に。その11月に
間の長期留学生が

中国人の心がわかる人間に育つてほしい

てくる学生は、この辺の歴史を全く知らないそうだ。「入学式では必ず、日本が中国を侵略した歴史を話しています。場にそぐわないで」と

迫力ある獅子舞に感激

迫力ある獅子 留学生連合会

獅子舞に感激 主催のお月見パーティー

A black and white photograph showing a group of international students in traditional white attire, possibly kimonos or gowns, gathered around a table in a room decorated with streamers. They appear to be playing a game or participating in a competition. One student in the foreground is holding a small object, likely a prize or a game piece. The background shows shelves with various items and a staircase.

国際交流サマーセッション

留学生連合会発足後初！

「魅力あるキャンパスライフ」について、総勢約150人が参加

1997年度国際交流で、山梨県富士緑の休憩会、関係者など総勢約100名が、由美子副会長、清藤信雄ブニングセレモニーでは「おぼえて帰りたい」と2日目の分科会では、「魅力あるキャンパスマイル」について、「遊び」か「勉強」か大学生らしい生活とは。「魅力ある講義」「意義ある受講」などの5つのコース10班に分かれ、討論が行われた。

留学生の多くが、勉強とアルバイトの両立に悩んでいる。「アルバイトが忙しそうで、留学も意味がなくなってきてるし、イベン

トがあつても参加できない」「寮を造つてもらいたい」などの要望も。また、金の対象人数を増やしてほしい」「寮を造つてもらいたい」などの要望も。また、遊びか勉強かをテーマに選

▲分科会報告

9年9月3日から5日まで
学生、教職員、教育後援
教育後援会からは、小林
吾事務長が参加し、オー
さんとして皆さんの顔を
の部屋では狭すぎる。もつ
と活動しやすい場所を提供
してもらいたい」「学生主
体の交流が少ない。目的を
明らかにし小さなことから
始めたい」「イベントなど
を通じて各国の学生と交流
を」など。
またこのほか、留学生が
日本人学生を見ていていつ
も感じていることとして、
大学生の遊びは「酒か、カ
ラオケのワンパターーン」だ
そうだが、反対に「日本語
の単語をおぼえるにはカラ
オケがいちばん」との留学
生からユニークな発言も。
閉会に際し大東百合子学
長から「大変具体的に要

求不満、喜びなかつたことが、教とつてよかつたとす。サマーセッション年々人数、雰囲気より上がってきていま加した人は少数ですが、じめに学生生活を考るが、参加していな数の学生にぜひ直接のことを話してあげ下さい。教職員には生話しを伝え、いくつ現できるようにしてまた理事会にも伝伝えます。「元気に参加してありがとう」とくつた。

大いに盛り上がりがつた
キヤンブファイヤー

「浦安市運動公園」

浦安誕生100周年記念事業として位置付けられ、100周年にあたる平成元年に、都市計画を決定して同年より建設工事がすすめられました。

この運動公園は、皆様がよくご存じの東京ディズニーランドに隣接しており、約5万坪の敷地にはテニスコート、野球場、サッカー場、総合体育館と建設中の屋内プールなどのスポーツ施設や、子どもたちが遊べる冒險広場には、大型の船をかた

あるまち 安
（5）

どった、様々な木製遊具があります。週末ともなると家族連れやスポーツ愛好者などで賑わいを見せています。

このような施設のほかに、全国に誇れるものとして、岡本太郎氏がデザインした「躍動の門」「五大陸」の2つのモニュメントがあります。

同氏を現地に招き、「若い浦安が未来に向かって発展していく、躍動的イメージのものを造りたい」と市の制作趣旨を伝えたところの熱意と、東京ディズニーランドや海が近いという制作条件にも非常に意欲を燃やし快諾してくれたそうです。

大学のあるまち



▲岡本太郎作「躍動の門」

1997年度 リーダーズ研修会（第5回）

「新設大学から無名大学にならないためには」

をテーマに、熱い議論

1997年度第5回リーダーズ研修会が、平成9年7月29日～31日に、栃木県益子町（ホテルサンシャイン益子館）で行われた。



▲平松健太郎学友会会长

参加者は大東学長をはじめとした教職員、教育後援会、今回初参加となる留学連合会、学科代表学生などの学生を含め約140名。教育後援会からは、山岡達哉幹事、新井婦紗子幹事、渡辺省吾事務長が参加。3日間にわたる研修会が

行われた。その中でも2日の午後からはじめられた分科会の報告を、平松健太郎学友会会长のコメントをもとにレポートする。

今回はテーマを「浦安キャンパス開学10周年を迎えて新設大学から無名大学にならないためには」とし、授業、施設面について1グループ（約8人、15グループ）にわかれ議論された。

今年から参加する、学科代表学生について平松学友会会长は「前回までは課外活動に参加している学生が

中心でしたが、今年から学部長の推薦を受けた学科の代表学生にも参加をしてもらいました。はじめて授業を受けている立場からも意見をだしてもらいたかったからです」。

今回も授業中の私語や、カンニングといった問題を取り上げられていましたが、いままでは「先生から注意を」というだけで改善されないなかで、毎回のように問題点としてでることも。

これに対し平松学友会会长は「私も今年でリーダーズ研修会に参加するのは3回目です。確かにマンネリを感じる話題も多かったですよね。しかし今年から留学生連合会が発足し、その役

また約60ある要望の中、山岡幹事が出席していなかった。それに対し山岡幹事は「大変な予算が必要。今はグループから「学生会館の早期建設」もでいで、山岡幹事が出席していないなかで、学部長から「学生会館の早期建設」もでいていた。それに山岡幹事は「大変な予算が必要。今は大手の立場を越え、熱く語られた3日間だった。

明海大学が「無名大学にならないため」と教職員、親、学生といったそれぞれの立場を越え、熱く語られた3日間だった。

明海大学に入学し、はや4年間の在学期間を浦安キャンパスで過ごし、卒業を残すのみとなつた。振り返ると学業、課外活動を通じて多くの恩師や友人に支えられ充実した学生生活を過ごしてこれたと思う。卒業しても、大学での知識、経験を活かし、自分を成長させたい。

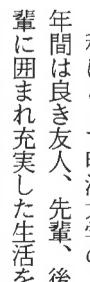
大学での4年間は、学校生活に加えそれ以外の活動も精力的にこなしてきたと思う。何をするにも常に念頭に置いてきたのは、失敗を恐れず行動する事だ。そのため学校行事等、多くの経験を得る事ができた。将来は、微力ながら社会に役立つ人間になりたいと思っている。

V O I C E

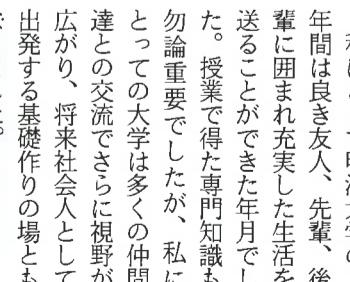
恩師・友人に支えられた4年間



不動産学部 石原裕成さん



経済学部 驚見国行さん



経済学部 久保賢治さん



外国語学部 須賀寿雄さん



経済学部 久保賢治さん



▲分科会（左から2人目山岡幹事、3人目足立事務局長）



▲分科会報告

1997年度リーダーズ研修会要望書（一部抜粋）

※Aは学生のマナーにより可能なものです。Bは大学側に協力ををお願いしたいものです。（H. 9. 10月現在）

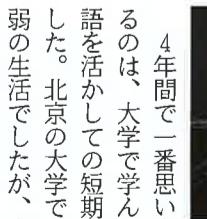
項目	A	B
〈授業〉	・大学で資格取得できるように ・経済学部の立ち見をなんとかして	○ ○
〈先生〉	・黒板にひたすら書きだけの授業 ・マナーの悪い生徒を注意しない	○ ○ ○
〈留学生〉	・日本人と同じ授業を受けたい ・留学生の活動場所がほしい	○ ○ ○
〈グランド〉	・プレートの釘ぬけ ・風で砂なくなってしまい地盤が固くなり危険な状態	◎ ○
〈テニスコート〉	・サークルや授業でコートの取り合いで大変	○ ○
〈体育館〉	・各団体一面（半面）というのは問題がある	○ ○
〈トレーニングルーム〉	・空調設備をしっかりしてほしい	○ ○
〈学食〉	・閉まるのが早くて困る	○ ○
〈図書館〉	・狭い	◎ ○
〈部室〉	・広くして	○ ○
〈教室〉	・冷暖房の温度調節を何とかして欲しい	◎ ○
〈学校職員〉	・投書箱の設置	○ ○
〈あるのにうまく使えない〉	・パソコンルーム ・LJL教室 ・電子メールアドレスが全学生にほしい	○ ○ ○ ○
〈その他〉	・公衆電話、PHSアンテナ増設 ・たばこの分煙化 ・スペースに椅子を置いて	○ ○ ○ ○



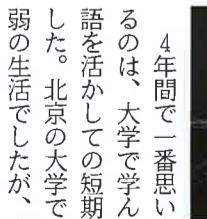
外国語学部 松本ゆう子さん



不動産学部 松尾祐一郎さん



不動産学部 中塚美歩さん



外国語学部 菱沼咲喜子さん

私は4年前日本語教師を務めざして入学しました。目標があつたので授業は楽しめ、また先生方や友人達と話す中で多くの刺激を受け、とても充実しました。

初めてダイビングを体験した時に、指導してくれた門のスタッフ・大本秀樹さんは、講習の傍ら、会員向けに伊豆など近場のダイビングツアーやを開催していました。「初めてダイビングを体験した時に、指導致してくれた門のスタッフ・大本秀樹さんは、講習を受けられる人は、40代から50代がほとんどで、年齢層はちょっと高め。『海に潜ると本当に感動する。』

今後は「学生向けの低料金の講習を企画したい」という大本さん。「ルールを守って安全に潜れば、誰でも楽しめるレジャーだということを知つてほしい」と話していた。

私は4年前日本語教師を

めざして入学しました。

がんばれ！

厳しい練習の先にある喜びを
分かち合いたい

ラグビー部

現在、関東学生リーグ第5部に所属しているが、この秋のリーグ戦で準優勝し、年末に行われる4部リーグとの入れ替え戦に出場することになっている。



「準優勝を決めた試合が終わった瞬間、チームがひとつまとまりました。この調子で入れ替え戦に勝つことにまたような気がしました。このままでは、ラグビー部は乗りに乗っている。部員は27人、マネー

目標はコンクール優勝

放送研究会M's STAFF

「映像」、「音楽」、「アナウンス」が活動の柱。明海祭では、学生ホールでオンラインDJをするのが恒例となっています。そのほか、千葉県5大学放送連盟会に作品を出品したり、学内の行

事や部活の大会を撮影して記録に残す、という活動を

している。

6年前に結成され、部活になつて4年目。現在部員は30名。6対4で男子部員の方が多いが、熱心に活動

3日で1万人が参加 明海祭で「ひらけごま！」



▲円形ステージで日頃の成果を発表

11月1日(土)～3日(祝)
に、第10回明海祭が開催された。主催は学友会学園祭実行委員会(柴田明委員長)で、今年のテーマは「O pen Sesame！」

ひらけごま」。好天に恵まれたこともあり、3日間の延べ参加人数は、約1万人と過去最高を記録した。新浦安駅から大学までのパレードで幕を開けた明海祭

サークル紹介

ます。緊張感を保つためにも、最低限の縦の関係はわきまるようにしている

と話す。しかし、グラウンドに入れば、学年は関係ない。『厳しい練習を乗り越えて、その先にある喜びをみんなで分かち合いたい』

今はもう少し、部員を増やしたいそうだ。「友だちがいないとか、学生生活がつまらないという人がいた

ら、グランドに来てほしい。部活に入つていれば生

活にメリハリがつくし、学校も楽しくなる。初心者でも、面倒はしつかり見ます

よ」と頼もしい言葉。

それから、浦安キャンパ

スに、公式戦ができるグラウンドがほしい。「母校で試合をやりたい。友だちや父母に応援に来てほしいですから」

夢は大学選手権出場だ。

しているのは女子の方。「今は部費がいただけます。創部当時

の先輩は大変苦労していましたよう」と部長の宮本愛さん(日本語学科・2年)。

メンバーが熱心に取り組んでいるのは、イメージ映像創

りのひとつだ。

オーブンカレッジの趣旨に賛同する賛助会員になる

と、本来は学生の授業や課外活動のための施設であるスイミングプール、トレーニングジム、マルチスタジニアの大会出場までを追つて、編集し、作品に仕上げる。「実際に編集してみると、頭の中でイメージしていくものと、違うものがで

きてしまう。それがおもし

祭。真心ブラザーズのコンサート、銀座7丁目劇場などで活躍する若手人気漫才のココリコや、ピンポンボイン

ト、なかよしのお笑いライ

ブと豪華な本部企画のほ

か、浦安市、毎日新聞社後援の「スピーチコンテスト」や大学の先生の講義が聞ける「オープンクラ

ス」「ミス・ミスター明

海大学コンテスト」と定番のイベントも開催された。

また、教育後援会の後援

でボクシングの元チャンピ

オン渡嘉敷勝男さんのトー

クショウも開かれ、会場

いっぱいの人が、「とか

ちゃん」の笑いあり、涙ありの体験談に耳を傾けた。

そのほか、サークルや留

学生だけでなく、学びた

い人がいつでも学べるよう

に、本校では浦安キャンパ

スを地域社会に開放してい

る。一般市民を対象にした

「オープンカレッジ」がそ

のひとつだ。

オーブンカレッジの趣旨に賛同する賛助会員になる

と、本来は学生の授業や課外活動のための施設であるスイミングプール、トレーニングジム、マルチスタジニアの大会出場までを追つて、編集し、作品に仕上げる。「実際に編集してみると、頭の中でイメージしていくものと、違うものがで

きてしまう。それがおもし

祭。真心ブラザーズのコン

サート、銀座7丁目劇場な

どで活躍する若手人気漫才のココリコや、ピンポンボイン

ト、なかよしのお笑いライ

ブと豪華な本部企画のほ

か、浦安市、毎日新聞社後

援の「スピーチコンテス

ト」や大学の先生の講義が聞ける「オープンクラ

ス」「ミス・ミスター明

海大学コンテスト」と定番

のイベントも開催された。

また、教育後援会の後援

でボクシングの元チャンピ

オン渡嘉敷勝男さんのトー

クショウも開かれ、会場

いっぱいの人が、「とか

ちゃん」の笑いあり、涙ありの体験談に耳を傾けた。

そのほか、サークルや留

学生だけでなく、学びた

い人がいつでも学べるよう

に、本校では浦安キャンパ

スを地域社会に開放してい

る。一般市民を対象にした

「オープンカレッジ」がそ

のひとつだ。

オーブンカレッジの趣旨に賛同する賛助会員になる

と、本来は学生の授業や課外活動のための施設であるスイミングプール、トレーニングジム、マルチスタジニアの大会出場までを追つて、編集し、作品に仕上げる。「実際に編集してみると、頭の中でイメージしていくものと、違うものがで

きてしまう。それがおもし

祭。真心ブラザーズのコン

サート、銀座7丁目劇場な

どで活躍する若手人気漫才のココリコや、ピンポンボイン

ト、なかよしのお笑いライ

ブと豪華な本部企画のほ

か、浦安市、毎日新聞社後

援の「スピーチコンテス

ト」や大学の先生の講義が聞ける「オープンクラ

ス」「ミス・ミスター明

海大学コンテスト」と定番

のイベントも開催された。

また、教育後援会の後援

でボクシングの元チャンピ

オン渡嘉敷勝男さんのトー

クショウも開かれ、会場

いっぱいの人が、「とか

ちゃん」の笑いあり、涙ありの体験談に耳を傾けた。

そのほか、サークルや留

学生だけでなく、学びた

い人がいつでも学べるよう

に、本校では浦安キャンパ

スを地域社会に開放してい

る。一般市民を対象にした

「オープンカレッジ」がそ

のひとつだ。

オーブンカレッジの趣旨に賛同する賛助会員になる

と、本来は学生の授業や課外活動のための施設であるスイミングプール、トレーニングジム、マルチスタジニアの大会出場までを追つて、編集し、作品に仕上げる。「実際に編集してみると、頭の中でイメージしていくものと、違うものがで

きてしまう。それがおもし

祭。真心ブラザーズのコン

サート、銀座7丁目劇場な

どで活躍する若手人気漫才のココリコや、ピンポンボイン

ト、なかよしのお笑いライ

ブと豪華な本部企画のほ

か、浦安市、毎日新聞社後

援の「スピーチコンテス

ト」や大学の先生の講義が聞ける「オープンクラ

ス」「ミス・ミスター明

海大学コンテスト」と定番

のイベントも開催された。

また、教育後援会の後援

でボクシングの元チャンピ

オン渡嘉敷勝男さんのトー

クショウも開かれ、会場

いっぱいの人が、「とか

ちゃん」の笑いあり、涙ありの体験談に耳を傾けた。

そのほか、サークルや留

学生だけでなく、学びた

い人がいつでも学べるよう

に、本校では浦安キャンパ

スを地域社会に開放してい

る。一般市民を対象にした

「オープンカレッジ」がそ

のひとつだ。

オーブンカレッジの趣旨に賛同する賛助会員になる

と、本来は学生の授業や課外活動のための施設であるスイミングプール、トレーニングジム、マルチスタジニアの大会出場までを追つて、編集し、作品に仕上げる。「実際に編集してみると、頭の中でイメージしていくものと、違うものがで

きてしまう。それがおもし

祭。真心ブラザーズのコン

サート、銀座7丁目劇場な

どで活躍する若手人気漫才のココリコや、ピンポンボイン

ト、なかよしのお笑いライ

ブと豪華な本部企画のほ

か、浦安市、毎日新聞社後

援の「スピーチコンテス

ト」や大学の先生の講義が聞ける「オープンクラ

ス」「ミス・ミスター明

海

就職

求人増で、久々の売り手市場

今年の就職状況

バブル経済の崩壊後、多くの企業が新採用を控え、学生にとっては就職難の状態が続いている。しかし、ようやく上昇のきさしを見せ、昨年度は5年ぶりに求人数が前年を50%も上回るという明るい状況に転じている。今も、けして景気がよくなかったわけではないが、リストラの反動から一段と採用増となり、数字的には「売り手市場」に。久しぶりに追い風が吹いた今年度の就職活動を就職指導課の地下弘和課長に振り返っていただいた。

今年の4年生の進路については、届け出用紙を配付し、回収作業を行っているところで、正確な数字はまだつかめていない。ちなみにつかめていない。ちなみに昨年度は、求人数のアップということもあり、就職希望者の就職内定率は全学部あわせて90・9%。前年と比べて約7ポイント増えている。今年も、昨年並みか、それ以上の数字が出ると予想される。

今年は「会社訪問の解禁」となっている。今年も、昨年並みか、それ以上の数字が出ると予想される。希望者が就職内定率は全学部あわせて90・9%。前年と比べて約7ポイント増えている。今年も、昨年並みか、それ以上の数字が出ると予想される。希望者が就職内定率は全学部あわせて90・9%。前年と比べて約7ポイント増えている。今年も、昨年並みか、それ以上の数字が出ると予想される。

（1992年3月～1997年3月卒業）

